

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

はいの数が少なかった項目と改善策

環境・体制整備

② 職員の配置数は適切であるか。

はい：2

【改善策】

体調不良により欠勤者がある場合、最低人員は満たしているものの、十分な支援が難しいと感じることがある。余裕のある人員配置にするため、利用予定確定後に出勤者を決定したり、余裕を持った支援のための人員を確保したりしたい。

④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか。

はい：0

【改善策】

個別支援計画の目標設定や、その振り返りであるモニタリングは職員全員で行っているが、集団活動や個別課題などの改善は各担当任せになっていることが多かった。ミーティング等の時間に職員全員で参画できるようにする。

⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。

はい：0

【改善策】

第三者による外部評価を検討中。

⑩ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか。

はい：0

【改善策】

延長利用者、勤務時間等の問題でその日のうちに振り返りは行っていないが、次の日の朝に行っている。急ぎの連絡等は連絡ツールを併用している。今後振り返りや共有が不十分な場合は、その日に振り返りが出来るように変更する。

⑫ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。

はい：0

【改善案】

現在医療的ケアが必要な子どもを受け入れていないが、受け入れるときは連絡体制を整える。

- ⑳ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。

はい：0

【改善案】

必要な時、保護者様からのご要望があったときには、情報共有と相互理解の場を設ける。

- ㉑ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。

はい：0

【改善案】

まだ、卒業した児童がいないので行っていないが、今後該当することがあった場合は、支援内容等の情報を提供する場を設ける。

- ㉒ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。

はい：0

【改善案】 感染症予防やプライバシー保護の観点から行っていない。

保護者様・利用者様から希望があったら検討する。

- ㉓ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。

はい：0

【改善案】

現状参加していない。参加希望者には参加できるよう配慮する。

- ㉔ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか。

はい：0

【改善案】

保護者様のニーズがひとりひとり違うので、グループでのペアレントトレーニング等は有効とは言えない。個別の対応で必要な知識や情報を提供しているので、今後も希望がなければ現状通り、個別のニーズに合わせていく。

- ㉕ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。

はい：0

【改善案】

令和5年度は、年に1回程度、希望者が参加できる参観日とお話し会を行う予定。

- ③7 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。

はい：0

【改善案】

感染症予防やプライバシー保護の観点から不特定多数の方を招待する行事を開くことは難しい。放課後等デイサービスの利用希望の方や、悩みのある地域の保護者様については、積極的に見学や相談を受け入れていく。

- ③8 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。

はい：2

【改善案】

マニュアルの策定や周知が不徹底だったので、早急にマニュアルを策定し、周知する。

- ④3 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。

はい：0

【改善案】

ミーティング等では情報共有していたが、事例集の作成は行えていなかったもので、事例があったときは、共有や対策の検討だけでなく、事例集を作成していく。